

令和2年度 上島幼稚園 自己評価結果公表シート

1、本園の教育方針・目標

生活体験の中心である「あそび」は心身の調和のとれた発達の基礎を培う学習です。私たちは子どもたちが主体的に遊びを展開し、豊富に様々な体験を積み重ねることを重要と考えています。上島幼稚園は幼稚園教育要領を基に「健康な体」と「豊かな心」を持つ心身ともにバランスがとれた人間としての基礎づくりを目指しています。

- ・健康で明るくたくましい子ども
- ・友だちと仲良く遊べる子ども
- ・心情豊かな子ども
- ・自分で考えて行動できる子ども

2、本年度の年間目標

年間目標：豊かな発想！豊かな表現！

年少目標：園生活に慣れ、友達や教師と楽しく遊ぶ。

年中目標：教師や友達の思いに触れ合い、意欲的に楽しく表現する。

年長目標：友達と思いを伝えあいながら、協力して遊びや生活を作り出す。

3、評価項目の取組と評価

※自己評価は6項目に分かれ、各項目の設問を教員が解答しています。

※自己評価の評価ポイントは各項目及び設問<良い：3・普通：2・不十分：1>の平均ポイントです。評価は最高3点～最低1点で記載しています。

※学校関係者評価のポイントは各項目の取組と自己評価の<良い：3・普通：2・不十分：1>の評価です。評価点は評価委員の平均点です。最高3点～最低1点で記載しています。

項目	取組	自己評価	学校関係者評価	学校関係者意見
保育の計画性	園の教育方針・教育目標・年間目標に基づき、教育課程を編成し、年度当初の職員会議にて、共通理解を行う。期案を作成・反省し、保育・教育の実践に取組んでいる。また、園児一人ひとりの年間の個人目標を教師が設定し、子どもの様々な培いへの援助を促進している。本年度はコロナ禍の中、様々な行事の実施方法を検討し、縮小・変更等を行っている。	2.3	2.7	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会や生活発表会等、中止ではなく、実施する方法を考え、無事に開催出来て良かったと思います。 ・当番の活動や、目標に向けて年を重ねるごとに子どもの成長が見られます。親として有難いです。ありがとうございます。 ・コロナ禍での保育計画、安全を考えての取組み、ありがとうございます。
保育のあり方 ・ 子どもへの対応	主任者会議、学年会議、職員会議を定期的に行い、教育計画・保育計画を実践する。園児一人ひとりの発達・動向も各会議で報告・検討し、全教員が共通理解のうえ、子どもの実態に合わせた保育・援助を心掛けている。また、特別支援計画を作成し、特別支援児への個別援助（医療機関との連携）を実践している。本年度はコロナ禍の中、特に子ども達の健康状態に留意し、健康チェックカード・手洗い・うがい・消毒等、感染予防に心掛けている。	2.5	2.9	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で子ども達の予防、健康状態を把握し、留意していくのは大変で難しい事だと思いますが、先生一人ひとりが引き締めて注意してくださっているのは、大変有難いです。 ・状況に合わせて工夫して感染対策をしている点が良いと思います。 ・どの先生も、受け持っているクラス以外の園児も把握し、丁寧に保育して下さいます。 ・マスクの着用が不十分だったり、落ちたマスクやその場においてマスクなどを着用させるのではなく、予備のマスク・ハンカチを持たせ使用させて欲しい。 ・外遊びの時に、先生方が子ども達のことをしっかり見て下さっていました。名前を呼んでくれたり、先生方皆さんで見守って下さったり、とても感動しました。 ・コロナによる制限が多い中、出来ることを懸命にやっして下さいます。生活発表会・一泊保育等、子どもは大きく成長しました。コロナに十分に気を付けつつ、柔軟に対応して下さいます。 ・感染予防を十分にしている、大丈夫と言いきれる事は出来ないのが現状だと思いますが、引き続きよろしく願います。
保育者としての能力や良識	園内新任者研修時に就業規則・勤務規律の研修を実施。また、自己評価により保育者としての能力や良識を各教職員が反省し、自己の見直しによる改善努力を行っている。	2.6	2.9	

保護者への対応	園の様子の発信として、園便り・学年便り・HPの行事画像の更新等を定期的を実施する。また、担任との連絡帳での対応の他、学期毎の個人面談を基本に、保護者の希望により常時面談する機会を設け関わりを深めている。	2.8	2.9	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナ禍という事もあって、参観会や色々な行事（親子遠足など）がなかった分、クラスの日々の様子や、お友達、園の様子が中々分かりにくく、先生からのお便りが頼りでした。日々の園の様子の画像などが、もう少し（ネットなどを通じて）見られると好ましいなと思いました。 ・細目に連絡帳での連絡をもらえるので安心します。 ・担任の先生からの連絡帳で子どもの様子を知ることができるので、いつも詳しく書いてもらって、助かります。 ・困ったことがあれば、相談しやすい雰囲気を作ってください。
地域の自然や社会との関わり	本年度はコロナ禍の感染予防のため、就学時に向けた小学校との交流や聴覚特別支援学校訪問、中学生の体験学習の受入れ等は全て中止となる。地域の幼小中連絡会にて連携を行う。	2	2.2	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度は本当に交流ができない事ばかりでした。一日も早く子ども達が楽しめる行事が行えることを、祈るばかりです。
研修と研究	本年度はコロナ禍の感染予防のため、各種研修会が中止となる。浜松市私立幼稚園協会地区研修担当園として、自園で2月に開催する作品展を地区他園への公開を予定している。	2	2.1	<ul style="list-style-type: none"> ・園児、保護者の参観日時と重複しないのであれば、公開しても良いと思います。 ・園児や保護者が来園する時間と合わないようになっています。 ・先生方の精神的な負担も大きいと思いますが、共に励ましあえる環境作りもできるといいですね。

4、自己評価のまとめ

<反省点・改善点より抜粋>

- ・健康管理に気を付けたいです。
- ・園の方針などをしっかり把握して、園のことをしっかり学んでいきたいです。
- ・何が大切か判断し、仕事をするように努めていきたい。
- ・毎月の入園者を把握し、計画的に準備を進めることができました。
- ・コミュニケーションをしっかりと取り、色々なことを知り、学びたいです。

<教育活動の新しいアイデアより抜粋>

- ・伝承遊びを増やしたり、クラス間の交流を増やして楽しむのはどうか。
- ・作品展以外でも、廃材等を使って遊ぶのはどうか。
- ・年少児も個人個人で筆を使えるような環境はどうか。
- ・講師の方を招いた保育を行ったり、クラス以外の先生が教える環境を作ったりするのはどうか。
- ・ネット販売の写真業者の導入はどうか。

<評価項目について>

・各教員の経験年数や自身への評価の視点により自己評価の違いがうかがえます。上記の改善点やアイデアでは各教員の意見、自己改革等が他にも多く挙げられています。これらの意識を子ども達への保育に向けていきたいと思いません。

5、今後の課題と取組み

課題	取組
保育の計画性について	引き続き、行事や保育計画のコロナ禍での対応を検討実施をする。
研修と研究	静岡県私立幼稚園振興協会や浜松市私立幼稚園協会等の各研修・研究に積極的に参加して研鑽を積む。
防災	園の防災体制について毎年繰り返し確認を行い、月毎の職員会議時に行っている防災研修を通し、職員防災意識の更なる向上を目指す。防災の取組みの報告を学校評価委員会で行う。
地域の自然や社会との関わり	徒歩送迎通園の安全対策として、必要に応じ支援体制を整えるようにする。